

あまてつすです

大正時代から昭和の時代にかけて鳥瞰図に魅せられ、二千点ほどの絵を残した、大正の広重と云わ

その鳥瞰図とは、昭和五年春に描かれた『継鹿尾山図』である。此の絵がTV・CMでも馴染みの

その素晴らしさに、穴の開くほど矯めつめつ見入ってしまった。(首が痛くなる)

ここに長い年月住み描いたと云う。それを聴き、調べてみると、近辺の絵を

宮市とその付近」と題した絵には、一宮市街の店舗名がびっしりと書かれ

る事も出来る。そして、第一の目的『愛知電気鉄道沿線案内図』の鳥瞰図

九州の空から

庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。

庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。

庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。

庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。庭まんにいほ。



風地蔵新聞

第115号 発行 編集 風地蔵 白石 美帆 〒503-0922 岐阜県大垣市馬場町85

ヤフーブログ 毎日更新中 炎の女みほ日記 http://blogs.yahoo.co.jp/rion5230

百梅園

原 由里子

段々、暖かくなってきた今日この頃。朝晩はまだ冷たく暖房機器が手離せないです。

この日は風が強く、なかなかに進まず、30分位かかりました。

梅は咲いたか桜はまだか、と、春の到来を待ちわびる人は、

み、ピンクなどのその他の品種には遅咲きの梅は無く、2品種が早咲きで後は

い、紅梅も好きになりました。ふれあいセンターの周辺の梅を見たあと、浄化センター周辺の梅を見

し、梅も桜もどちらも好きなのですが、寒い風の中桜がちらほら咲いていました。



梅の花は、じっくり見て梅自体を愛でるもの。

次男も20才に
大橋 美紀
 早いもので、我が家の次男も20才となりました。1993年4月12日午前6時42分に産声をあげたのがついこの間のよう感じます。次男という事で長男のお古で育つていき、七五三もしなげれば、行事という行事は何もせず育つていった気がします。保育園も長男と一緒に入園。毎日毎日私には嫌な泣いてばかり。お迎えに行

くまで仕事をしていたのもなんとなく胸が痛くなるのでした。3・4年になると、ちよくちよく先生からお叱りの電話が入り、少々ひやひやさせられ、5年生で野球と出合い、それから毎日野球の日々となりました。厳しいチームでしたので、両足の親指の爪がめくれても、誰にも言わず、私にぐるぐるに

テーピングをして試合に出た事は今でも忘れる事が出来ません。11才の子が、その痛みを耐え、試合が終わりと、白のソックスが真っ赤になつていた時は、ものすごい根性だと思つた反面、私自身の爪も痛みました。中学では、クラブチームに入り、高校では寮生となり、毎日毎日野球の日々で、私もとて楽しませてもらいました。今家から会社に通勤して社会人2年生となりました。野球から離れることな

く、チームにも入つたり、自分の出身クラブのコーチとなり、また他のチームからの試合の助け人を頼まれれば喜んでいつても、本人の実感も無く、私も我が子が20才という感じもしなく、誕生日を迎えても何い気もありません。12日の日、ケーキを作りました。我が家ではずっと誕生日プレゼントは、ケイキを作るのが恒例なんです。次男の大好きなチョコプレートケーキを

作つたのですが、夜は主人が用事で居ませんので、たので、2人でケーキを食べました。「ローソクつけようか？」と聞くと、「そんなもんいい」と言われ、「昔は喜んで何度も火をつけてつて、次男と楽しと、話をしながら、18センチのケーキの半分を次男がべりりと食べ、ビックリ！しかしとっても嬉しかった。こうして後何年、一緒に誕生ケーキを食べれるかと少し寂しく感じました。人見知り

いつも私の後ろにくっついて姿が見えないと、ビービー泣いていた子が、自分の足で歩き、そして今、自分の人生をどう生きるのかを考え、一歩一歩、大人になつていく。男を傍らで見ている事が出来る今、とても幸せに思えます。成人となつたので、層、自分の行動に責任を持ち、生活を送って欲しいです。そして一度しかない人生を楽しく生きてほしい。

ちよつと立ち話し

つり雛、私も見えてきましたよ。(カフエのお客さま) ラジオ体操、いつまでもくろうさま。ありがとう。(船町のおじさま) 毎月読むのが楽しみです。待っていますよ。(今町のおばあちゃん) 新聞読んだよ。ラジオ体操その通りだよ。(Sさん)

なめたい。改めたい。直しました。先月の事だけども、めでた字で見ると情景がよみかえります。原先生、私も来年行つてみたいですよ。少年団大変ですよ。私1年間だけ体験しましたが、決まりごとも多くびっくりしました。落語は面白いです。先代の林家三平好きでした。(謙澤)

ラジオ体操「買って読んで影で。夕方、福岡に行つた店長に6時前にか電話をかけたら、もう福岡に着いたとか。本当に遠い様で近いよう。少年団の話聞いたら、私も無理です。親の方が大変だと思つています。落語、嫌いじゃないけど聞かないですね。昔「なめねこ」ってあつたな」と思いました。私の姉が「なめねこ」の免許書をなぜか持っていました。

団は子どもが楽しんでますが、やっぱり親が大変で入団を渋るのは今も昔も変わらないうえ、お父さん、お母さん、もうはたち！そうか、ちよつと！1995・1・7か。うちも、えっ？はたち！？って感じになるかな。成人式は、友達や恩師のいる大垣で。と、呼ばれていますが、まだ仕事始まつたばかりで、どんな20才になつているのだから。

働き続ける事が先ずの目標ですね。原先生、桜の次は、梅、そして、牡丹、そして、つつじの美しさをわかる女性に変化するだろうなと、今から楽しみです。太宰府では、桜より、梅の木が多く、毎日配達中に梅を眺めながらのしごと。中でも、「源平」という梅とりしました。店長が来たのが、もう昔いぶん昔の気がしていい

ました。あー、宰府をいつぱい見せたい！次はみんな来て、みんなの笑顔と楽しいおしゃべりを思い浮かべながら、楽しみに待っています。4人で、さいごに皆で行つたのは、上高地か。



